

■炊き出し訓練 (生徒用振り返りシートより)



思ったより時間がかかり、実際にやってみると難しかった
被災時にはもっと大変だと思うのでできるようになりたい
次はみんなの意思疎通をとって声をかけあう
実際にはなかなか同じようにはできないと思う。周りの状況を確認しながら行動したい
ほとんどの人が食材をもってこなかったため、食材を組み合わせる料理をすることができなかった
あらかじめ持ってくるものを決めておくことや、各自がちゃんと持ってくるのが大切な人にやってもらうのではなく、自分から動くようにしたい
他の人が作ってるのを見るのが楽しかった
学校にもっと道具を置いておいたらいい
この訓練を小学生や中学生ともやったらいいと思う
避難生活になれば今回のようなものだけ使ってやらないといけないので、頭を柔らかくして、いろいろ作れるようになりたいです
学校で用意するものはもっと少なくてもいいかも
持ってきたものを焼いたりして調理するのも楽しくて、またやってみたくと思った
本当になると外部の人でもくるので大変だと思うので、もっと頑張りたい

もっと調味料を用意すればよかった
炭に火をつけるのを覚えない
みんな参加していたし助け合っていたからいい訓練になったと思う
ゴミが多く出た
手がすぐに汚れて困った
アルミホイルがけっこう使えた
何を作るかとか食べることしか考えてなかったけど、火の起こしかたが分からなくて時間がかかった。いろんな物を燃やしてみたけど、炭の組み方も大切だとわかった
アルファ化米は鍋で炊いたほうがおいしい
みんなで近いうちに2回目をやりたい。先生も入れてやりたい
地震が起きた時に食べ物を確保できるか不安
入試で参加できなかった友達がいるからもう一回やってほしい。火を起こすのに時間がかかったからリベンジしたい
今回はいろんなものがあって不自由がなかったけど、実際は同じようにあるとは限らないので、そこも考えた訓練もよいかも
どれだけの日数避難生活をしないといけないかわからないので、それを考えないと大変そうだと思います
誰かがリーダーシップをとって行動しないといけないと思った
知らない人とか、いろんな条件が加わってくると思うので、どう対応できるかが肝心だと思う。なので今回みたいなのをもっとやるべき
役割がない人がでないように声をかける



■通学中 (外出中) に地震が起きたら

登下校の時や外出時に地震が起きたらどうすればいいでしょう？

▽土佐くろしお鉄道や JR に乗車中の場合

- ・基本的には乗務員の指示に従う
- ・各駅には避難経路が示されています

▽徒歩や自転車、バイクの場合

- ・頭上や電柱、自販機などに注意します
- ・グラウンドや駐車場など広いところに行きます
- ・学校や病院など高い建物や高台に向かいます

安全な場所に着いたら、しばらくそこにいましょう
あわてて自宅を目指すのは危険です
家族とは日頃から、いざというときの集合場所や連絡方法を確認しておきましょう